

令和6年度 事務事業実績測定調査

1. 事務事業の基礎情報										調査番号 746
事務事業名称		各支所窓口事務(北部・津田・香里ヶ丘)								
担当部署(R7年度機構)		部:	市民生活部	課:	市民生活政策課	区分	義務的事業			
基本項目	総合計画	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり				細区分	非選択的区分		
		施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます				性質	市民生活サービス		
	市長公約との関係性		所信表明(R5年9月)	—	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
	事業期間		事業開始： 1958(S33)年度 ～ 事業終了予定： 未定(継続実施含む)							
	根拠法令等		戸籍法、住民基本台帳法、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等							
	関係附属機関等		該当なし							
	関係補助金等		該当なし 補助金性質： —							
詳細項目	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態		北部支所、津田支所、香里ヶ丘支所において、戸籍、住民票、印鑑登録の届出や証明発行、市税関係の証明などの交付を受けようとする市民が、正確かつ迅速にサービスの提供を受けることができている状態。							
	対象者(受益者)		各種届出や申請及び各種証明等の交付のため北部支所の施設を利用する方。							
	現状・課題		北部支所、津田支所、香里ヶ丘支所で証明書等の交付を受けようとする市民に対し、正確かつ迅速な処理を行う。							
	事業の概要		戸籍、住民票、印鑑登録の届出や証明発行、市税関係の証明などの交付を行う。							
	年間の主な事務		戸籍、住民登録、印鑑登録に関する届の受付、戸籍証明書、住民票の写し、印鑑登録証明書、税関係証明書の交付、ごみ処理券の販売・一般家庭し尿収集処理の申込受付、市税手数料、保険料などの公金の収納、国民健康保険の加入・脱退・変更の受付、国民年金の加入・変更の受付、住居表示新築届の受付、住居表示変更証明書の交付、児童手当の受給等の申請の受付、子ども等の医療助成にかかる申請等の受付、奨学金・就学援助金の申請受付、マイナンバーカードの申請受付・交付、その他関連する届の受付							

2. 事務事業への投入コスト(インプット)									
人員体制	(人)		R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績			
	正職員		16.47人	—	—	—			
	再任用		5.32人	—	—	—			
	任期付職員		0.00人	—	—	—			
	会計年度任用職員		7.37人	—	—	—			
	特別職非常勤		0.00人	—	—	—			
	附属機関委員		0.00人	—	—	—			
決算額	(千円)		R6決算額	R7決算額	R8決算額	R9決算額	R6予算額(参考)	予算執行率(参考)	
	歳出	内訳	正職員、再任用、任期付職員	154,961	—	—	—		
			会計年度任用職員	27,540	—	—	—		
			特別職非常勤	0	—	—	—		
			附属機関委員	0	—	—	—		
		人件費計		182,501	—	—	—		
	物件費計		8,047	—	—	—	9,315	86.4%	
	歳出計		190,548	—	—	—			
	歳入	国庫支出金		0	—	—	—	0	※留意事項 ※正職員・再任用・任期付の 人件費は、人員配置を もとに平均人件費を乗算 しています。 ※「歳入」欄には物件費に 充当されるもののみ記載 されています。
		府支出金		0	—	—	—	0	
		受益者負担(使用料・手数料)		0	—	—	—	0	
		市債		0	—	—	—	0	
その他		132	—	—	—	0			
歳入計(物件費に充当される特定財源)		132	—	—	—	0			
一般財源(物件費充当分のみ)		7,915	—	—	—	9,315			

3. 具体的な活動(アクティビティ)						
	年間の主な活動指標	単位	R6実績	R7実績	R8実績	R9実績
①	戸籍、住民票、印鑑登録の届出や証明交付、市税関係の証明書などを北部支所において受け付ける。	件	31,766 件	－ 件	－ 件	－ 件
②	戸籍、住民票、印鑑登録の届出や証明交付、市税関係の証明書などを津田支所において受け付ける。	件	25,887 件	－ 件	－ 件	－ 件
③	戸籍、住民票、印鑑登録の届出や証明交付、市税関係の証明書などを香里ヶ丘支所において受け付ける。	件	24,222 件	－ 件	－ 件	－ 件

4. 活動による結果(アウトプット)および変化・便益(アウトカム)

アウトプット(活動が産み出した結果)

ロジックモデル	アウトプット①	説明						
		指標		R6	R7	R8	R9	単位
			目標					
			実績					
			算出方法					

直接アウトカム(結果による変化・便益)

	アウトカム①	説明						
		指標		R6	R7	R8	R9	単位
			目標					
			実績					
			算出方法					

5. 中長期的な変化・便益(中間アウトカム)

6. 取組実績に対する自己分析・総括

R6年度	市民生活に必要な異動の届出や印鑑登録、戸籍の届出、証明発行等の事務を正確かつ迅速に行っている。またマイナンバーカードの受付についても申請および交付について滞りなく処理が進められた。
R7年度	
R8年度	
R9年度	

7. 今後の取組方針(改善・対応策など)

R7年度 取組方針	各種受付業務について研修を行うなど、高い市民満足度を得られるように、応対スキルの向上に努める。またマイナンバー事務についてはマニュアルの作成・整理を行うことで、マイナンバー担当以外の職員でも迅速かつ正確に業務を進めるとともに、丁寧な窓口対応ができるよう心掛ける。 また、証明発行業務においては、市民窓口センターで運用している窓口DXSaaSシステムについて各支所でも運用を開始する。さらに、同じく令和7年度中には市民窓口センターでの運用を北部支所に設置しているリモートブースにも導入し、これまで以上の利便性向上を図っていく。	R7年度 方向性	拡充
--------------	---	-------------	----

参 考	方向性の経過	R6年度の方向性 (R5実績測定)	R7年度の方向性 (R6実績測定)	R8年度の方向性 (R7実績測定)	R9年度の方向性 (R8実績測定)	R10年度の方向性 (R9実績測定)
		現状維持	拡充	－	－	－

令和6年度 事務事業実績測定調査

1. 事務事業の基礎情報										調査番号 752	
事務事業名称			枚方市駅市民窓口センター事務								
担当部署(R7年度機構)			部：市民生活部		課：市民生活政策課		区分		義務的事業		
基本項目	総合計画	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり					細区分	非選択的区分		
		施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます					性質	市民生活サービス		
	市長公約との関係性		所信表明 (R5年9月)	—	市政運営方針	R6年度 —	R7年度	R8年度	R9年度		
	事業期間		事業開始： 2024(R6)年度 ～ 事業終了予定： 未定(継続実施含む)								
	根拠法令等		住民基本台帳法、戸籍法、印鑑条例								
	関係附属機関等		該当なし								
	関係補助金等		該当なし 補助金性質： —								
詳細項目	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態		枚方市駅直結の枚方市駅市民窓口センターにおいて、転入転居に伴う住民異動やその他戸籍、印鑑登録等の届出手続き、証明発行などの交付を受けようとする市民が、正確かつ迅速にサービスの提供を受けることができている状態。								
	対象者(受益者)		各種異動届出や申請、戸籍、住民票、印鑑証明等のため枚方市駅市民窓口センターを利用する方。								
	現状・課題		・枚方市駅市民窓口センターで転入転居に伴う住民異動やその他戸籍、印鑑登録等の届出手続き、証明発行などの交付を受けようとする市民に対して、間違いのないよう正確に手続きを行う。								
	事業の概要		令和6年9月17日に、枚方市駅直結のステーションヒル枚方の5階に新しくオープンした行政手続きのための施設。転入転居に伴う住民異動やその他戸籍、印鑑登録等の届出手続き、証明発行などを行う。 【開設時間等】 ※年末年始除く ①平日9時から17時30分、毎月第4日曜日 転入・転居の手続き、転出・印鑑登録・戸籍届出等の手続き、リモート相談・申請窓口、オンライン申請サポート ②平日9時から21時、土日祝日9時から17時30分 証明発行窓口、行政キオスク端末								
	年間の主な事務		・転入、転居に伴う住民異動手続き、戸籍、印鑑登録に関する届の受付、戸籍証明書、住民票の写し、印鑑登録証明書、税関係証明書の交付(行政キオスク端末のみ)、ごみ処理券の販売、国民健康保険の加入・脱退・変更の受付、国民年金の加入・変更の受付、住居表示新築届の受付、住居表示変更証明書の交付、児童手当の受給等の申請の受付、子ども等の医療助成にかかる申請等の受付、奨学金・就学援助金の申請受付、その他関連する届の受付 ・行政キオスク端末による証明発行 ・遠隔相談システムによる本庁各課との相談・申請手続き ・市で行なっているオンライン申請業務の案内、サポート								

2. 事務事業への投入コスト(インプット)									
人員体制	(人)		R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績			
	正職員		3.57人	—	—	—	—		
	再任用		2.73人	—	—	—	—		
	任期付職員		0.00人	—	—	—	—		
	会計年度任用職員		5.60人	—	—	—	—		
	特別職非常勤		0.00人	—	—	—	—		
	附属機関委員		0.00人	—	—	—	—		
決算額	(千円)		R6決算額	R7決算額	R8決算額	R9決算額	R6予算額(参考)	予算執行率(参考)	
	歳出	内訳	正職員、再任用、任期付職員	41,989	—	—	—		
			会計年度任用職員	20,926	—	—	—		
			特別職非常勤	0	—	—	—		
			附属機関委員	0	—	—	—		
		人件費計		62,915	—	—	—		
	物件費計		29,943	—	—	—	28,370	105.5%	
	歳出計		92,858	—	—	—			
	歳入	国庫支出金		1,268	—	—	—	1,131	（留意事項） ※正職員・再任用・任期付 の人件費は、人員配置を もとに平均人件費を乗算 しています。 ※「歳入」欄には物件費に 充当されるもののみ記載 されています。
		府支出金		0	—	—	—	0	
		受益者負担(使用料・手数料)		432	—	—	—	1,362	
		市債		0	—	—	—	0	
		その他		11,564	—	—	—	16,939	
歳入計(物件費に充当される特定財源)		13,264	—	—	—	19,432			
一般財源(物件費充当分のみ)		16,679	—	—	—	8,938			

(留意事項)
※正職員・再任用・任期付の
人件費は、人員配置を
もとに平均人件費を乗算
しています。
※「歳入」欄には物件費に
充当されるもののみ記載
されています。

令和6年度 事務事業実績測定調査

1. 事務事業の基礎情報										調査番号 755
事務事業名称		旅券発給事務に係る窓口対応業務								
担当部署(R7年度機構)		部:	市民生活部	課:	市民生活政策課	区分	義務的事業			
基本項目	総合計画	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり				細区分	非選択的区分		
		施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます				性質	市民生活サービス		
	市長公約との関係性		所信表明 (R5年9月)	—	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
	事業期間		事業開始： 2012(H24)年度 ～ 事業終了予定： 未定(継続実施含む)							
	根拠法令等		旅券法							
	関係附属機関等		該当なし							
	関係補助金等		該当なし 補助金性質： —							
詳細項目	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態		旅券の交付を希望する者が、大阪府パスポートセンターまで行かなくても枚方市パスポートセンターの窓口で、正しい旅券を確実に受け取ることができている状態。							
	対象者(受益者)		旅券交付を希望する枚方市民							
	現状・課題		大阪府の旅券事務の手引きに則り、適正に申請受付及び完成旅券の交付を行う必要がある。							
	事業の概要		平成23年度に大阪府から事務委任を受け、平成25年1月7日から枚方市パスポートセンターを開設、パスポートの申請及び交付事務を開始した。本市への当該事務の移譲前に、大阪府で取り扱っていた枚方市の対象件数である年間約15,000件の利用を見込み、収入印紙の売りさばきにも努めている。							
	年間の主な事務		旅券法に基づき、旅券の発給の申請受理・交付のほか、記載事項に変更があった場合の変更、旅券の査証欄の増補、紛失または焼失の届出や返納等の受理交付事務を行う。							

2. 事務事業への投入コスト(インプット)									
人員体制	(人)		R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績			
	正職員		0.00人	—	—	—			
	再任用		3.00人	—	—	—			
	任期付職員		0.00人	—	—	—			
	会計年度任用職員		0.00人	—	—	—			
	特別職非常勤		0.00人	—	—	—			
	附属機関委員		0.00人	—	—	—			
決算額	(千円)		R6決算額	R7決算額	R8決算額	R9決算額	R6予算額(参考)	予算執行率(参考)	
	歳出	正職員、再任用、任期付職員	15,981	—	—	—	—		
		会計年度任用職員	0	—	—	—	—		
		特別職非常勤	0	—	—	—	—		
		附属機関委員	0	—	—	—	—		
		人件費計	15,981	—	—	—	—		
		物件費計	164,900	—	—	—	207,599	79.4%	
	歳出計		180,881	—	—	—	—		
	歳入	国庫支出金	0	—	—	—	0		
		府支出金	9,485	—	—	—	14,414		
		受益者負担(使用料・手数料)	1,366	—	—	—	947		
		市債	0	—	—	—	0		
		その他	142,760	—	—	—	172,200		
	歳入計(物件費に充当される特定財源)		153,611	—	—	—	187,561		
	一般財源(物件費充当のみ)		11,289	—	—	—	20,038		



(留意事項)
※正職員・再任用・任期付の
人件費は、人員配置を
もとに平均人件費を乗算
しています。
※「歳入」欄には物件費に
充当されるもののみ記載
されています。

令和6年度 事務事業実績測定調査

1. 事務事業の基礎情報										調査番号 784	
事務事業名称			本人通知、改葬許可、就学援助及び奨学金等受付事務								
担当部署(R7年度機構)			部：市民生活部		課：市民生活政策課		区分	任意的事業			
基本項目	総合計画	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり					細区分	任意的区分		
		施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます					性質	市民生活サービス		
	市長公約との関係性	所信表明(R5年9月)	—	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度			
	事業期間	事業開始： 不明 ～ 事業終了予定： 未定(継続実施含む)									
	根拠法令等	決裁									
	関係附属機関等	該当なし									
	関係補助金等	該当なし 補助金性質： —									
詳細項目	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態		本人通知登録、改葬許可申請、就学援助及び奨学金等の申請を受け付けることで、市民の利便性の向上が図られている状態。								
	対象者(受益者)		本人通知登録、改葬許可申請、就学援助及び奨学金等各種手続きを行うため来庁、相談される方								
	現状・課題		本人通知登録、改葬許可の申請を滞りなく受け付ける、また就学援助及び奨学金等の教育委員会所管事務を、各学校や教育委員会(さらら)の他、市役所本庁でも申請を受け付ける。								
	事業の概要		本人通知制度への登録および登録者への通知、改葬許可申請の受け付けおよび許可書の発行を行っている。 また就学援助及び奨学金等の教育委員会所管事務を、各学校や教育委員会(さらら)の他、市役所本庁でも申請を受け付けている。								
年間の主な事務		・窓口での市民対応、提出書類のチェックおよび受領、送達処理									

2. 事務事業への投入コスト(インプット)					
人員体制	(人)	R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績
	正職員	0.30人	—	—	—
	再任用	0.00人	—	—	—
	任期付職員	0.00人	—	—	—
	会計年度任用職員	0.00人	—	—	—
	特別職非常勤	0.00人	—	—	—
	附属機関委員	0.00人	—	—	—

			(千円)	R6決算額	R7決算額	R8決算額	R9決算額	R6予算額(参考)	予算執行率(参考)
決算額	歳出	内訳	正職員、再任用、任期付職員	2,306	—	—	—		
			会計年度任用職員	0	—	—	—		
			特別職非常勤	0	—	—	—		
			附属機関委員	0	—	—	—		
		人件費計		2,306	—	—	—		
		物件費計		0	—	—	—	0	0.0%
	歳出計			2,306	—	—	—		
	歳入	国庫支出金	0	—	—	—	0	(留意事項) ※正職員・再任用・任期付 の人件費は、人員配置を もとに平均人件費を乗算 しています。 ※「歳入」欄には物件費に 充当されるもののみ記載 されています。	
		府支出金	0	—	—	—	0		
		受益者負担(使用料・手数料)	0	—	—	—	0		
		市債	0	—	—	—	0		
		その他	0	—	—	—	0		
歳入計(物件費に充当される特定財源)		0	—	—	—	0			
一般財源(物件費充当分のみ)			0	—	—	—	0		

3. 具体的な活動(アクティビティ)

年間の主な活動指標	単位	R6実績	R7実績	R8実績	R9実績
① 本人通知制度への登録を受け付ける。	件	111 件	— 件	— 件	— 件
② 改葬許可の申請書等を受け付ける。	件	458 件	— 件	— 件	— 件
③ 市役所本庁での就学援助及び奨学金の申請書等を受け付ける。	件	318 件	— 件	— 件	— 件

4. 活動による結果(アウトプット)および変化・便益(アウトカム)

ロジックモデル

アウトプット(活動が産み出した結果)							
アウトプット ①	説明	登録者に対して発行された事実を正確に通知する。					
	指標	登録者への通知件数					
			R6	R7	R8	R9	単位
		目標	200	200	200	200	件
		実績	232	—	—	—	件
		算出方法	実績に基づく※目標は直近3年を参考				

直接アウトカム(結果による変化・便益)							
アウトカム ①	説明	本人通知制度への登録者数が増加する。					
	指標	本人通知制度への登録者数					
			R6	R7	R8	R9	単位
		目標	2,760	2,860	2,960	3,060	人
		実績	2,671	—	—	—	人
		算出方法	実績に基づく※目標は直近3年を参考				

5. 中長期的な変化・便益(中間アウトカム)

提出書類について記入漏れ等なく受付し、遅滞なく処理することで、市民が正確にサービスを受けられる状態に寄与する。

6. 取組実績に対する自己分析・総括

R6年度	本人通知制度への登録は徐々に増加しており周知が進んでいる。また改葬許可申請についても市民からの申し出に基づき適切に処理がなされている。就学援助等については、教育委員会の立地状況を考慮し本庁での申請窓口を維持することで、市民サービスの向上につながっている。
R7年度	
R8年度	
R9年度	

7. 今後の取組方針(改善・対応策など)

R7年度 取組方針	本人通知制度への登録についてはオンラインでの申請が可能となるよう協議を進めている。また改葬許可申請については引き続き適正に処理がなされるよう事務を進めていく。就学援助等については、市民が教育委員会に行かなくても市役所本庁で申請することができるよう継続して受け付けを行うことで市民サービスの向上を図っていく。	R7年度 方向性	現状維持
--------------	---	-------------	------

参考 方向性の経過	R6年度の方向性 (R5実績測定)	R7年度の方向性 (R6実績測定)	R8年度の方向性 (R7実績測定)	R9年度の方向性 (R8実績測定)	R10年度の方向性 (R9実績測定)
	現状維持	現状維持	—	—	—

令和6年度 事務事業実績測定調査

1. 事務事業の基礎情報										調査番号 801
事務事業名称			各支所施設維持管理事業(北部・津田・香里ヶ丘)							
担当部署(R7年度機構)			部: 市民生活部		課: 市民生活政策課		区分		持続的事業	
基本項目	総合計画	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり					細区分	維持管理区分	
		施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます					性質	市民生活サービス	
	市長公約との関係性	所信表明(R5年9月)	—	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度		
	事業期間	事業開始: 1958(S33)年度 ~ 事業終了予定: 未定(継続実施含む)								
	根拠法令等	枚方市庁舎管理規則								
	関係附属機関等	該当なし								
	関係補助金等	該当なし 補助金性質: —								
詳細項目	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態		北部支所、津田支所、香里ヶ丘支所の施設の利用者が、施設を安全で快適に利用できている状態。							
	対象者(受益者)		北部支所、津田支所、香里ヶ丘支所の施設を利用する方。							
	現状・課題		北部支所、津田支所、香里ヶ丘支所の施設の利用者が、安全で快適に利用できるよう、必要な施設保全や保守点検等を定期的に実施する必要がある。							
	事業の概要		※①北部支所、②津田支所、③香里ヶ丘支所 ◆施設の概要 ①所在地:楠葉並木2丁目29-3、開設年月日:昭和50年7月7日、敷地面積:3,432.40㎡、建物面積:1,339.13㎡、建物構造:鉄筋コンクリート造 地上2階 地下1階建 ②所在地:津田北町2丁目25-1、開設年月日:昭和46年4月19日、敷地面積:1,806.00㎡、建物面積:1,288.11㎡、建物構造:鉄筋コンクリート造 地上2階 地下1階建 ③所在地:香里ヶ丘3丁目13、開設年月日:平成18年12月18日(移設)、敷地面積:292.99㎡、建物面積:292.99㎡、建物構造:鉄骨造 平屋建							
年間の主な事務		※①北部支所、②津田支所、③香里ヶ丘支所 ◆事業内容 ①庁舎清掃維持管理、冷暖房設備保守点検、防災設備保守点検、自家発電機管理、電気設備精密定期点検、害虫駆除、空気環境測定、受水槽高架水槽清掃、自動扉保守点検、警備委託、駐車場・駐輪場の整理管理を行うことにより庁舎の維持保全管理を行っている。 ②庁舎清掃(日常清掃週3回、窓拭き・ワックス塗布年2回)、自動扉保守点検(年4回)、害虫駆除(年2回)、空気環境測定(年6回)、防災設備点検(年2回)、緩衝緑地帯除草作業(年3回)、夜間警備(機械・巡回)(毎日2回)、植木管理:樹木の剪定作業(年1回)、ガスヒューボン保守点検委託(年1回)を行うことにより庁舎の維持保全管理を行っている。 ③月・水・金支所内清掃及び年2回の床ワックス塗布とガラス清掃、機械警備及び夜間巡回(日1回)、自動扉保守点検(年4回)、害虫駆除(年2回)、空気環境測定(年6回)、防災設備保守点検(年2回)を行うことにより庁舎の維持保全管理を行っている。								

2. 事務事業への投入コスト(インプット)					
人員体制	(人)	R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績
	正職員	0.87人	—	—	—
	再任用	0.28人	—	—	—
	任期付職員	0.00人	—	—	—
	会計年度任用職員	0.39人	—	—	—
	特別職非常勤	0.00人	—	—	—
	附属機関委員	0.00人	—	—	—

		(千円)	R6決算額	R7決算額	R8決算額	R9決算額	R6予算額(参考)	予算執行率(参考)
決算額	歳出	正職員、再任用、任期付職員	8,180	—	—	—		
		会計年度任用職員	1,457	—	—	—		
		特別職非常勤	0	—	—	—		
		附属機関委員	0	—	—	—		
		人件費計	9,637	—	—	—		
		物件費計	26,339	—	—	—	28,909	91.1%
	歳出計		35,976	—	—	—		
	歳入	国庫支出金	0	—	—	—	0	(留意事項) ※正職員・再任用・任期付 の人件費は、人員配置を もとに平均人件費を乗算 しています。 ※「歳入」欄には物件費に 充当されるもののみ記載 されています。
		府支出金	0	—	—	—	0	
		受益者負担(使用料・手数料)	45	—	—	—	17	
		市債	0	—	—	—	0	
		その他	0	—	—	—	0	
		歳入計(物件費に充当される特定財源)	45	—	—	—	17	
		一般財源(物件費充当分のみ)	26,294	—	—	—	28,892	

3. 具体的な活動(アクティビティ)

年間の主な活動指標	単位	R6実績	R7実績	R8実績	R9実績
① 北部支所の施設保全や保守点検等を行う。	件	925 件	— 件	— 件	— 件
② 津田支所の施設保全や保守点検等を行う。	件	891 件	— 件	— 件	— 件
③ 香里ヶ丘支所の施設保全や保守点検等を行う。	件	536 件	— 件	— 件	— 件

4. 活動による結果(アウトプット)および変化・便益(アウトカム)

アウトプット(活動が産み出した結果)

ロジックモデル	アウトプット①	説明	北部支所が適正に維持管理されている。				
		指標	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。				
		算出方法	決算額/当初予算額×100				
ロジックモデル	アウトプット②	説明	津田支所が適正に維持管理されている。				
		指標	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。				
		算出方法	【決算額/当初予算額×100】				
ロジックモデル	アウトプット③	説明	香里ヶ丘支所が適正に維持管理されている。				
		指標	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。				
		算出方法	【決算額/当初予算額×100】				

直接アウトカム(結果による変化・便益)

アウトカム①	説明	—				
	指標	—				
	算出方法	—				
アウトカム②	説明	—				
	指標	—				
	算出方法	—				
アウトカム③	説明	—				
	指標	—				
	算出方法	—				

5. 中長期的な変化・便益(中間アウトカム)

支所庁舎の夜間警備、清掃、環境測定等については、委託契約に基づき適正に処理されていることから、これを今後も継続していく。

【北部支所】

老朽化した駐車場の整備を行い、市民の安全を確保するとともに、市有財産の有効活用を図る。受益者負担や駐車場管理の適正化の観点から、駐車場の有料化を検討する。

6. 取組実績に対する自己分析・総括

R6 年度	支所庁舎の夜間警備、清掃、環境測定等の業務について、契約に基づき適正に執行されている。
R7 年度	
R8 年度	
R9 年度	

7. 今後の取組方針(改善・対応策など)

R7年度 取組方針	安全や衛生面において、緊急度の高い順番に修繕を行い老朽化した施設の維持管理に努めている。今後も引き続き市民が安心して利用できる施設の維持管理を行う。	R7年度 方向性	現状維持
--------------	--	-------------	------

参 考	方向性の経過	R6年度の方向性 (R5実績測定)	R7年度の方向性 (R6実績測定)	R8年度の方向性 (R7実績測定)	R9年度の方向性 (R8実績測定)	R10年度の方向性 (R9実績測定)
		現状維持	現状維持	—	—	—

令和6年度 事務事業実績測定調査

1. 事務事業の基礎情報										調査番号 834
事務事業名称		おくやみコーナー運営事業								
担当部署(R7年度機構)		部:	市民生活部	課:	市民生活政策課	区分	任意的事業			
基本項目	総合計画	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり				細区分	任意的区分		
		施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます				性質	市民生活サービス		
	市長公約との関係性		所信表明 (R5年9月)	—	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
	事業期間		事業開始： 2020(R2)年度 ～ 事業終了予定： 未定(継続実施含む)							
	根拠法令等		決裁							
	関係附属機関等		該当なし							
	関係補助金等		該当なし 補助金性質： —							
詳細項目	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態		死亡に関する手続きをワンストップで受け付け、短時間で完結させる。							
	対象者(受益者)		死亡に関する手続きのために来庁されたご遺族							
	現状・課題		必要な手続きが分からない市民の方に対し案内を行っているが、窓口が多課にわたり、手続きに時間がかかる場合がある。							
	事業の概要		死亡に関連して必要となる手続きをワンストップで受け付ける。							
	年間の主な事務		○おくやみ手続き窓口での処理 主に経由事務(一律の判断で申請書を受付、担当課へ送付する)について、おくやみ手続き窓口で処理を完結する。また、郵送申請にも対応する。 ○担当課との連携 該当手続きの抽出にあたり、おくやみ手続き窓口と担当課で情報連携を行い、スムーズに情報収集を図る。また、おくやみ手続き窓口で完結しない業務について、担当課職員におくやみ手続き窓口に来てもらうか、連携して担当課へ案内する等、スムーズな業務遂行を図る。 ○窓口予約システムの活用 予約時に故人及び届出人の情報を収集し、事前準備を行うことで当日の窓口対応をスムーズにする。 ○窓口支援システムの活用 故人に関する情報について質問し、回答内容に応じて詳細に該当手続きを抽出し、関係帳票を出力する。また、ホームページ上でも公開し、必要な手続きを自宅でも検索できるようにし、郵送による手続きも案内する。							

2. 事務事業への投入コスト(インプット)									
人員体制	(人)		R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績			
	正職員		1.39人	—	—	—			
	再任用		0.00人	—	—	—			
	任期付職員		0.00人	—	—	—			
	会計年度任用職員		2.40人	—	—	—			
	特別職非常勤		0.00人	—	—	—			
	附属機関委員		0.00人	—	—	—			
決算額	(千円)		R6決算額	R7決算額	R8決算額	R9決算額	R6予算額(参考)	予算執行率(参考)	
	歳出	内訳	正職員、再任用、任期付職員	10,686	—	—	—		
			会計年度任用職員	8,968	—	—	—		
			特別職非常勤	0	—	—	—		
			附属機関委員	0	—	—	—		
		人件費計		19,654	—	—	—		
		物件費計		120	—	—	—	205	58.5%
	歳出計		19,774	—	—	—			
	歳入	国庫支出金	0	—	—	—	0	※正職員・再任用・任期付の 人件費は、人員配置をもとに 平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に 充当されるもののみ記載 されています。	
		府支出金	0	—	—	—	0		
		受益者負担(使用料・手数料)	0	—	—	—	0		
		市債	0	—	—	—	0		
その他		0	—	—	—	0			
歳入計(物件費に充当される特定財源)		0	—	—	—	0			
一般財源(物件費充当分のみ)		120	—	—	—	205			

(留意事項)
※正職員・再任用・任期付の物件費は、人員配置をもとに平均物件費を乗算しています。
※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみ記載されています。

3. 具体的な活動(アクティビティ)

年間の主な活動指標	単位	R6実績	R7実績	R8実績	R9実績
① おくやみ手続き窓口への来庁が予想される申請を受け付ける。	人	4,075 人	— 人	— 人	— 人

4. 活動による結果(アウトプット)および変化・便益(アウトカム)

アウトプット(活動が産み出した結果)

ロジックモデル	アウトプット①	説明	おくやみ窓口での手続きをワンストップで受け付ける。				
			おくやみ窓口で処理した手続きの件数				
			R6	R7	R8	R9	単位
		目標	10,000	10,000	10,000	10,000	件
		実績	9,357	—	—	—	件
		算出方法	実績に基づく※目標値は直近3年平均				

直接アウトカム(結果による変化・便益)

	アウトカム①	説明	手続きを一括処理することで、ご遺族の満足度が向上する。				
			利用された方へ実施するアンケートの満足度				
			R6	R7	R8	R9	単位
		目標	98	98	98	98	%
		実績	96	—	—	—	%
		算出方法	【アンケートにて「満足」「やや満足」と回答した人数／アンケート回答者数×100】				

5. 中長期的な変化・便益(中間アウトカム)

手続きがスムーズに行われることで、ご遺族が足を運ぶ手続き窓口を減らす。

6. 取組実績に対する自己分析・総括

R6年度	アンケート結果より、利用者から高い評価を受けている。今後も、担当課との連携を強化し、より適切な対応を図る等、利用者の満足度向上に努めていく。
R7年度	
R8年度	
R9年度	

7. 今後の取組方針(改善・対応策など)

R7年度取組方針	担当課や関係官庁の業務に関する情報を共有する等、窓口担当者が専門的な知識を高めて、担当者により差異無く対応することで、市民サービスの向上に努める。	R7年度方向性	現状維持
----------	---	---------	------

参考	方向性の経過	R6年度の方向性 (R5実績測定)	R7年度の方向性 (R6実績測定)	R8年度の方向性 (R7実績測定)	R9年度の方向性 (R8実績測定)	R10年度の方向性 (R9実績測定)
		現状維持	現状維持	—	—	—

令和6年度 事務事業実績測定調査

1. 事務事業の基礎情報										調書番号 928
事務事業名称		市民生活政策課運営事務								
担当部署(R7年度機構)		部:	市民生活部	課:	市民生活政策課	区分	行政運営事業			
基本項目	総合計画	基本目標	9.施策体系外				細区分	行政運営区分		
		施策目標	99.施策体系外				性質	内部事務・行政運営		
	市長公約との関係性		所信表明 (R5年9月)	—	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
	事業期間		事業開始： 不明 ～ 事業終了予定： 未定(継続実施含む)							
	根拠法令等		決裁							
	関係附属機関等		該当なし							
	関係補助金等		該当なし 補助金性質： —							
詳細項目	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態		課及び部の運営が円滑に執行できている。							
	対象者(受益者)		市民生活政策課(支所、パスポートセンター、市駅窓口センター含む)の職員/市民生活部の職員							
	現状・課題		課及び部の運営を円滑に行う必要がある。							
	事業の概要		課及び部の運営事務							
	年間の主な事務		・総務担当事務							

2. 事務事業への投入コスト(インプット)									
人員体制	(人)		R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績			
	正職員		4.43人	—	—	—			
	再任用		0.00人	—	—	—			
	任期付職員		0.00人	—	—	—			
	会計年度任用職員		0.37人	—	—	—			
	特別職非常勤		0.00人	—	—	—			
	附属機関委員		0.00人	—	—	—			
決算額	(千円)		R6決算額	R7決算額	R8決算額	R9決算額	R6予算額(参考)	予算執行率(参考)	
	歳出	内訳	正職員、再任用、任期付職員	34,058	—	—	—		
			会計年度任用職員	1,355	—	—	—		
			特別職非常勤	0	—	—	—		
			附属機関委員	0	—	—	—		
		人件費計		35,413	—	—	—		
	物件費計		4,663	—	—	—	4,553	102.4%	
	歳出計		40,076	—	—	—			
	歳入	国庫支出金	0	—	—	—	0	※正職員・再任用・任期付の 人件費は、人員配置を もとに平均人件費を乗算 しています。 ※「歳入」欄には物件費に 充当されるもののみ記載 されています。	
		府支出金	0	—	—	—	0		
		受益者負担(使用料・手数料)	0	—	—	—	0		
		市債	0	—	—	—	0		
		その他	0	—	—	—	0		
		歳入計(物件費に充当される特定財源)		0	—	—	—		0
	一般財源(物件費充当分のみ)		4,663	—	—	—	4,553		

